

平成 14 年度環境科学センター研究推進委員会指摘事項への対応

課題名 新規規制有害物質の処理に関する研究

主な指摘事項	環境科学センターの対応
<p>研究課題名から有害を削除した方がよい。</p> <p>実用化を急ぐ必要がある。(要望事項)</p> <p>民間企業でも取り組んでいるので、県で行う独自性を強調すべき。</p>	<p>「新規規制物質の処理に関する研究」に改める。</p> <p>暫定基準解除の期限が定められているので、特に高濃度排水を最優先に取り組んでいく。</p> <p>民間企業で実施している処理技術は主に大企業向けの処理技術で複雑なシステムで処理する方法である。一方、県が目指しているのは県内の排出実態を考慮しつつ、中小零細企業向けの低コストで維持管理の容易な方法を提供することにある。</p>